

令和7年9月補正予算

新文化施設等整備民間活力導入可能性調査費

3,500万円

新たな文化施設を整備予定の市庁舎本館跡地とその周辺について、民間活力を導入し、面的な整備による賑わい創出や市の財政負担軽減を図るため、事業の実現可能性を定量的・定性的に分析し、適切な事業手法を調査します。

事業内容

○民間手法導入に係る調査・検討業務

- ◆事業概要（目的、施設規模・機能、事業特性等）の設定
- ◆事業条件（事業範囲、事業期間、費用負担、資金調達、法的な規制等）の整理
- ◆事業方式・スキームの比較検討

○民間手法導入に係る検証・分析業務

- ◆民間事業者ヒアリング
- ◆VFMの検証
- ◆リスク分析
- ◆総合評価と今後の課題整理

事業期間 令和7年度～令和8年度

対象施設位置図



令和7年9月補正予算

販路開拓促進事業費

566万5千円

ながさきの魚や干物、かんぼこ、角煮やカステラ、中華菓子など魅力的で高品質な市産品の認知度向上、消費拡大を図り、持続的な食品産業を確立するために必要な調査・分析を行います。

事業内容

現在取り組んでいる「長崎市産品振興による地域活性化事業」(※)で顕在化した生産現場の課題（生産規模拡大、高付加価値化など）に係る調査・分析を行います。

財源

新しい地方経済・生活環境創生交付金 補助率 1/2
(第2世代交付金)



※ 長崎市産品振興による地域活性化事業について

令和7年4月から、持続的な食品産業の構築を目的として、市内で生産、製造される製品の販路開拓・拡大をはじめ、認知度向上、市場ニーズ・消費者視点を重視した商品開発・改良等について、食品流通専門の団体である（一社）離島振興地方創生協会に委託し、市内事業者への伴走支援を実施。